



名古屋市消防局

令和6年8月19日

市政記者クラブ 様

消防局救急部救急課
担当：市原、宇都木、笹島
電話番号：972-3552

「マイナ救急」実証事業に参加します

名古屋市では、119番通報の受付から1秒でも早く傷病者のもとへ駆け付け、迅速に医療機関へ収容するために、様々な取り組みを行っています。

このたび、総務省消防庁が実施する「マイナ救急」実証事業（※）に本市域での事業効果を検証・分析するため、全国最大規模となる市内全救急隊49隊が参加します。

【実施期間】

令和6年9月6日（金）から約2か月間

【実施方法】

傷病者のマイナ保険証を活用して、救急隊員がタブレット型専用端末で傷病者の医療情報（「診療情報」、「薬剤情報」、「手術情報」、「特定健診情報」）を閲覧します。

閲覧できた医療情報を搬送先医療機関の選定や応急処置に用いて、適切な医療機関への迅速な搬送に役立てます。

【期待される効果】

【傷病者のメリット】

- ・ 息苦しいなど会話困難な場合でも、病歴や内服薬情報等の詳しい説明が不要

【救急隊のメリット】

- ・ 正確な情報に基づき医療機関の選定や適切な応急処置が可能

【医療機関のメリット】

- ・ 事前に正確な情報を把握することで、迅速な医療処置が可能

救急医療の迅速化・円滑化

※「マイナ救急」実証事業特設サイト（総務省消防庁）

<https://www.mynakyukyu-demonstration.com/>

